

目白大学

改善報告書

令和元年 7 月 29 日

1. 大学名：目白大学

2. 認証評価実施年度：平成 28 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1

○外国語学部中国語学科の収容定員充足率が 0.7 倍を下回っている点は改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目 2-1 について

外国語学部中国語学科においては、平成 20 年度の開設以降、国際的な政治・経済、社会的な諸情勢の変化も背景にあり、平成 27 年度には入学定員充足率が 50%を割り込むような学生募集状況であった。このため、中期目標・中期計画に基づき、学部学科と大学事務局入試広報部が連携し、重点的に当該学科の学生募集に取り組んだ。

学科の個性・特徴を学生募集活動に生かすべく、①中国語検定の合格率向上とその実績作りを強化、②きめ細かな個別進路指導による高い就職率の維持、③各教員の教育成果・研究成果等を積極的に公開、④これらを学科の教員及び学生が中心となって学内外のイベントでアピールするとともにインターネットやホームページで広報活動を推進した。

この結果、平成 28 年度の入学定員充足率が 6 年ぶりに 70%を超えたのを皮切りに、平成 29 年度以降は安定した志願者数、入学者数を確保しており、平成 30 年度には入学定員充足率が 100%になり、収容定員充足率も 76.9%に改善された。これにより令和元年度現在、本学において収容定員充足率が 0.7 倍を下回る学科はない。(下表及び【資料 2-1-1】収容定員充足率の推移)

[外国語学部中国語学科] 収容定員充足率の推移

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
入学定員	40	40	40	40	40
志願者数	66	71	103	145	175
入学者	16	29	39	40	39
充足率	40.0%	72.5%	97.5%	100.0%	97.5%
収容定員	160	160	160	160	160
現員	90	84	102	123	141
充足率	56.3%	52.5%	63.8%	76.9%	88.1%

5. エビデンス (根拠資料) 一覧

基準項目 2-1 の資料

【資料 2-1-1】収容定員充足率の推移